



週)報

2012~2013年度))) R I会長)田)中)作)次)
『奉)仕)を)通)じ)て)平)和)を』)
)))))))))第 2570 地区ガバナー)鈴)木)秀)憲)

国際ロータリー
第 2570 地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕狭山東武サロン〒350-1305) 狭山市入間川 3-6-14)TEL)04-2954-2511
〔事務所〕〒350-1305)狭山市入間川 1 -24-48)TEL)04-2952-2277)FAX)04-2952-2366
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E> - mail:schuohrc@p1.s-cat.ne.jp
会長)若松泰誼) 会長エレクト)栗原憲司))副会長)山室博美))幹事)稲見)淳

〔第 3 グループ内の例会日〕 狭山(金)、新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(月)、所沢西(水)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第 936 回(2 月 26 日)例会の記録

点 鐘 若松泰誼会長
合 唱 手に手つないで
第 2 副 S A A 浜野君、實積君

は日頃話しております。いよいよそうした押し詰まった時期が来ていると思います。今日はクラブ協議会まで宜しくお願い致します。

出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
30 名	27 名	89.29%	83.33%

会長の時間

若松会長

本日は副会長の時間を設けておりますが、その前に皆様に先々週、先週の御礼のお話をさせていただきます。

先々週、女川町・青山さんをお迎えして 3 クラブ集合での例会を行いました。初めての経験でしたが、大変良かったという話をあちこちで聞いております。本当にご協力ありがとうございました。そして先週は、スカイツリーと東京タワー見学、浅草六区で昭和歌謡を見てきましたが、私自身は大変満足して帰ってまいりました。皆さんのご協力のおかげで、無事スケジュールをこなせたと思っております。

今日で 9 ヶ月目が終わるということで、直前の古谷さんが言われていた「気が楽になるよ」という話が、だんだん実感としてわかってくる頃なのだと思います。今年の事業計画もほぼ滞りなく、予定通り消化しており、後は IM がございますが、5 月に行われる 20 周年記念パーティー、後程実行委員長からご説明をさせていただきますが、これをとにかく成功に終わらせることで、20 周年をまとめていきたいと考えているところでございます。また、次年度・栗原年度の人事も無事皆さんの協力を得られた様で、後程発表がございます。今年度に引き続き、ご協力を宜しくお願い致します。

今日は、中谷増強委員長のリードでクラブ協議会を行います。皆さん真剣に耳を傾けて頂き、どうしたら良いかということをお話し、そして良いと思ったことは実行して頂きたいと、中谷さんと

山室副会長)

皆さん今日は、会長の時間を頂きました。

先々週は、東日本大震災被災地・女川町の青山さんを迎えて卓話を頂きました。想像を絶する経験をされ、その後の復興が遅れ、大変な思いをされているのが、伝わってきました。一日でも早く復興できるよう、願うばかりです。

先週は、家族例会にて現代の技術の最先端を集積した東京スカイツリーへ、また戦後の昭和のシンボルである東京タワーへと、日中は浅草にて昭和時代へのタイムスリップへと、大変楽しませて頂きました。会長をはじめ、たずさわられた役員の方々は、どうもご苦労さまでした。

今日は、昨年 7 月に栗原パスト会長の話されたウナギの話の続きではありませんが、天然資源に依存しない、世界初のウナギの完全養殖について紹介いたします。棒読みになりますが、よろしく宜しくお願い致します。

栗原さんのお話ですと、オーストラリアの近くで獲れたのを、養殖し日本に輸入されていると伺いました。

日本人が 1 年間に食するウナギは 5~7 万トンと言われ、そのほとんどが養殖ウナギで、ウナギの生産拡大を図るための完全養殖についてはいくつもの高い壁が立ちはだかっておりました。そうした中、三重県に有る、水産総合研究センターで 2010 年 3 月に世界で初めて養殖ウナギの卵を孵化させて成魚にし、さらに次の世代を孵化させる完全養殖に成功し、現在、量産化に向けた挑戦を続けているそうです。

ウナギの養殖は、シラスウナギと呼ばれる稚魚を捕まえる事から始まります。これを半年から 1



年かけて飼育し、蒲焼などに加工する食用ウナギとして出荷しております。日本で養殖・生産されるウナギは年間約2万トン、そのために必要なシラスウナギの数は1億匹と言われております。しかしシラスウナギの獲れる量は年々減少し、50年前に比べて1/20程度しか捕れなくなっているのが現状です。その原因は、ウナギの獲りすぎや、ウナギが育つ海や川の環境変化などが関係していると考えられておりますが、詳しいことはまだ良くわかっておりません。ウナギは海で生まれ、川や池で大人のウナギに成長し、卵を産むために再び海へ下ります。しかし海へ渡ったウナギが何処へ行き、卵はどこで生まれどこで育つかなど、海での生態は長きに渡り謎に包まれているようです。

日本でのウナギの生産研究が始まったのは、1960年頃、73年に北海道大学で世界初の人工ふ化に成功しました。しかしそれを安定的に行うためにいくつもの課題があり、例えば親の魚と



としての成熟を促進することもその一つ、養殖など、人工飼育で育ったウナギのほとんどが雄になってしまいます。そのため、母親候補のウナギには雌化ホルモンを添加した餌を与えて、雌にする必要があります。また成魚になった雌雄のウナギに、排精・排卵を促すためホルモンを投与したり、得られた精子と卵子を適なタイミングで人工授精を行わなければならないそうです。参考資料をお配りさせて頂きましたが、そこに「世界初の完全養殖ウナギの受精卵の写真」などが出ておりますので参考にして下さい。そして何よりも完全養殖実現に向けて、最大の壁となったのは、孵化した稚魚をシラスウナギに成長させること、海産魚の多くは養殖する際にワムシなどのプランクトンを餌として使っておりますが、ウナギの稚魚はそれを食べません。人工孵化に成功後、20年以上も稚魚に適した餌が見つからず、シラスウナギに成長させることができませんでした。そのため色々な餌を試しましたが、試行錯誤を繰り返した結果、ある時タコを飼育するために使用しているサメの卵の粉末が、飼育に効果的だという情報を得たことから、ウナギの稚魚に与えてみると、理由はわかりませんが良く食べました。それを試したのが、先ほど紹介した三重県・南伊勢町にある水産総合研究センター・増殖研究所でウナギの研究が続けられている田中さんという方だそうです。この発見を機に、サメの卵に大豆ペプチドなどの栄養物質を加えた液状飼料を開発、これにより初めて稚魚からシラスウナギへの飼育が可能となりました。つまりこの大きな成果により、養殖ウナギの卵を孵化させ、成魚に育て、さらに次の世代を孵化さ

せるまでの全てを人為的に行うことに成功した訳です。これまで誰も成し得なかった悲願のウナギの完全養殖がついに実現致しました。資料にも完全養殖のサイクルが載っておりますのでご確認下さい。



ウナギの人工生産研究を開始して50年目にし完全養殖の夢が実現した今、量産化に向けて歩み始めています。今年スタートした5年計画のプロジェクトの目標は1万尾規模のシラスウナギを安定生産できる技術を確立すること、目下その実現に向けて飼料の改良や飼育方法の改善に取り組んでいます。まだまだ越えなければならないハードルもあるものの、研究者の田中さんは、技術的には8合目まで到達していると目を輝かせて話をされています。

今後さらに漁獲量の減少が予想され、近い将来絶滅危惧種に指定される可能性のあるウナギ、それだけにウナギの完全養殖の成功は、天然資源に依存しないウナギの再生産の道を開くと共に、天然ウナギのウナギ資源の保護にも役立つ画期的な成果だと思えます。ウナギという日本の食文化を守るためにも、量産化への期待はますます高まりそうです。

女川商工会の青山さんをお迎えした前夜の日に、その席で焼酎の話が出ました。うまい焼酎はこうして飲むのだというお話を少しさせて頂きます。

グラスにポットのお湯を「ろくよん」6:4、「ごご」5:5といった割合で皆さん飲まれているようですが、お湯を少し冷ましてからお湯割にし、よくかき混ぜて飲むのがうまい飲み方であります。そしてあとは、昔は水で割った焼酎を鹿児島の方では黒じょかと言う、大きな焼き物の急須のようなものですが、それに入れて、火鉢や囲炉裏の端においてゆっくり温め、時間をかけてうまい焼酎を飲むのが楽しみで、皆さん飲んでいた次第です。現在は焼酎を水で割ったものを人肌に温めるか、ポットのお湯で割るときは熱湯ではなく、冷ましたお湯を使うように配慮されれば良いと思います。水割り焼酎を飲むときも同じです。冷たい水に直接注ぐよりも、常温の水を少しいれてから氷を入れればずっと美味しくなるかと思えます。美味しい焼酎の銘柄は多々ございますが、味の好みは人それぞれであり、自分に合う焼酎は自分で探すことが一番です。

一応焼酎の違いを見分けるためには、焼酎 1:お湯 9の割合で良くかき混ぜて飲んでみた時、良い焼酎ですと薄く割ってもコクがよく伸びて芋の香りが残ります。最近甘い・辛いとしか聞かれません、よく味わいますと色々な違いがございませぬ。辛いのは濃いの意味でも使われますが、1杯目は少し辛く感じる方が良いかと思えます。2杯目

でその辛さが薄まり、3杯目位で芋本来の味が楽しめるものが、うまい焼酎のような気がします。最初から甘口の物は口がだれると言われ、敬遠されるようです。薩摩では古くから「味噌舐めて晩飲む焼酎に毒はなし」と言われ、焼酎のことを「ダレヤメ」と言っています。「ダレ」は疲れのことで、ダレを止められる、ダレが取れるということで、そのように呼ばれているそうです。

幹事報告

稲見幹事

1. 地区大会出席者報告について
2. 次年度地区大会会場について
3. ロータリー財団ニュースレター
4. 「我らの生業」購入申し込みについて
5. 2570地区会員数推移表について
6. 女川町復興連絡協議会よりの義援金お礼状について
7. 受贈会報 所沢東RC 新狭山RC
所沢中央RC 入間RC

20周年記パーティーについて

竇積実行委員長

今日から20周年記念パーティーの出席者募る回覧を回させていただきます。

このパーティーは、若松会長の希望で、例会ではなく、式典でもなく、パーティーなんだということで、とにかくやっぱり楽しい一時を皆さんで過ごしたいと思っています。

やはりパーティーを楽しく過ごすというのは、たくさんの人に参加して頂かないと楽しくありません。人数が多ければそれで8割がたパーティーは成功かなと思っています。

当初は、30人の会員が同伴者お一人ずつという形で、60人位のパーティーを考えておりましたが、60人用のお部屋より120人用のお部屋の方が、大分ゆったりしていて、パーティーを行うのに良いかなと思います。

そこで今日から来月いっぱい位の間に、会員の皆様はもちろんですけれども、ご家族、お孫さん等、是非たくさんの人に参加して頂きたいと思えます。是非、かなりひつこくして参りますので、会員一人、会員含めて三人位、そうしますと大体100人位になるのではないかと考えております。

会費につきましては、今のところ会員お一人15,000円、何十人連れてきても15,000円です。また、サプライズみたいなものも考えておりますので、是非皆さんの参加をよろしくお願い致します。

栗原(憲)会長エレクトより役員・理事並びに各委員長の発表がありました。

会長 栗原憲司 幹事 宮野ふさ子
直前会長 若松泰誼 会長エレクト 稲見 淳

副会長 高田虎光 会計 浜野貴子
SAA 石川 章
クラブ管理運営(親睦活動) 小島美恵子
出席 江原伸夫 会報 田中八束
プログラム 益子伸明 ゴルフ 吉川千鶴子
公共イメージ 沼崎正徳 会員増強 古谷 博
職業分類 小幡直樹 R情報・雑誌 片山 進
奉仕プロジェクト(職業奉仕) 栗原成実
社会奉仕 山室博美 国際奉仕 若松泰誼
新世代 東 雅彦 R財団 柴田 譲
米山記念奨学 中谷和美

委員会報告

社会奉仕)))))))))) 小島委員長)

先日、青山様のお渡ししました義援金の金額を公表しておりませんでしたので、お知らせ致します。フリーマーケットの収益金30万と、竇積会員より20万足して頂きまして、50万をお渡ししています。

それを受けて、女川町復興連絡協議会の高橋会長よりお礼状が来ております。

(お礼状を読み上げる)

R財団)))))))))) 柴田次年度委員長)

2月11日に第2回の財団部門セミナーがございました。このセミナーに参加するか否かでは、次年度の補助金申請の資格に影響与えるという事でしたので、出席して参りました。

・・・来年度からの財団補助金の内容と申請についてご説明頂きました。・・・

R情報・雑誌)))))))))) 浜野委員長)

【横組】

今回横のページは「世界理解月間」と、「ロータリアンのためのポリオ撲滅アドボカシー入門」がありますので、読んでみて下さい。

【縦組】

2頁、「チェルノブイリ原発事故のその後と福島」ということで、松本市市長の菅谷昭さん、お医者様ですが、チェルノブイリ事故の5年後に5年半、現地で生活をし、子供達の甲状腺の治療に当たった方で、その方が福島との関連を述べていて非常に興味深い記事でした。これからも色々な方面から事故を見る機会があると思いますが、やはり子供達の健康という面での検証というものは、非常に興味深かったです。

30頁に入間ロータリークラブの万頭祭りの記事が載っております。「甘い安納の焼き芋はいかが」ということで、こちらでは万頭祭りで焼き芋を販売し、色々な社会福祉に寄付をしているそうです。近い所での活動でしたので、参考にできるとおりました。

『 会員増強について 』 進行)

中谷会員増強委員長)

今日のテーマは会員増強の取り組み方法について、皆さんと考えていきたいと思っております。

減少し続ける会員に歯止めをかけて、いかに増強を図っていくか、この課題を

皆さんと議論していきたいと思っております。厳しいこの経済状況、そして高齢化社会、どれをとってもこのロータリーを取り巻く環境は厳しいものがあります。このような状況の中で、狭山中央も将来のことを考えますと、安閑としていただけません。状況をよく分析し、クラブ存続と円滑な運営を行うために、会員増強を常に図っていかなければならないと思っております。この増強の重要性を、会員全員にもう一度よく考えて頂き、増強に取り組んで頂きたいと思っております。

2570 地区の中でも、8 人、9 人と増強しているクラブもあります。要はクラブ全員が強い意志と熱意を持っているかという問題だと私は思っており、この厳しい状況下でも、全会員が一丸となって増強に努めれば、どこかに新会員に相応しい候補者がいるはずだと思っております。皆で協力して増強を推進していきたいと思っておりますので、ご協力を宜しくお願い致します。

お手元の資料ですが、まずは会員の推薦書、これに名前を書いて、皆さんがクラブに出せるようにお配り致しました。次にセミナーに行った時の資料をコピーしてお配り致しました。増強の手法・方法ですが、全国のクラブで取り上げているものがまとめて書かれております。

1. 職業分類の未充填の業種をあげてターゲットとし定期的に全会員が勧誘をする。
これは通常行っていることです。
2. 数人のチームで、入会候補を探し訪問する。
チームを組んで会員候補者を探し、訪問しようということです。
3. 例会ゲストに招いたり公開例会を増やし、気軽に入会候補者を招く。
4. 例会や行事の中で会長・幹事が常に会員増強を言葉にして拡大の流れや雰囲気クラブ全体に作る。
このような増強の雰囲気をクラブ全体に作り上げていくことを、会長・幹事がお願いしたいということです。
5. 女性会員入会月間を設けたり、クラブで考慮し、なにかの特典なども考慮する。
6. 拡大のためには負担金のハードルを下げることも視野に入れ、会費の減額、又、入会金の



免除や廃止も前向きに検討してみる。

会費の減額は OS にかけるので難しいのですが、今回 20 周年記念にからめまして、入会金を免除し会員増強を図ることはどうかと、私は今考えております。

7. 無償の奉仕はクラブとして当然のことだが、会員同士だけに与えられるステータスを明確にし、入会する具体的メリット検討にも風穴をあける。

このようなことを 10 月のセミナーでは討論してまいりました。

次に会員増強の取り組み方という資料ですが、増強委員会では、新会員の勧誘に当たっては目標を設定し、目標を達成するための計画は立てます。しかし実行するのはクラブ会員ですので、実行するためにクラブ会員とのコミュニケーションを図ります。そして委員会はクラブの勧誘活動を先導致しますが、新会員を勧誘するのは会員 1 人 1 人の責務だという気持ちで会員の増強を図って頂きたいと思っております。

プロセスですが、

- ・探し出す。(クラブ入会の資格を備えた人物を探し出すということ。)
- ・紹介する。(会員候補者にロータリーの歴史、理念、奉仕とリーダーシップの機会について紹介して頂く。)
- ・入会を勧める。
(推薦された方と会員増強委員、もしくはグループ内の仲間が直接会員候補者を訪ねて入会を勧めて頂く。)
- ・入会させる。
(ロータリーの徽章の襟ピン、会員証、クラブ用の名札とバナー等を会員に提供する。)
- ・参加をさせる。
(全ての会員にクラブのプロジェクト、委員会、活動、また親睦活動等にも参加して頂く。)
- ・新会員を委員に任命したり、あるいは例会で務める役割を割り当てる。
- ・入会できそうな仲間を 2~3 人見つけるよう、新会員に求める。
(友人にロータリーを紹介することで、自分もロータリーに対する知識が深まり、熱意も深まる。)
- ・入会した会員さんを教育する。
こうしたことをセミナーで研修し、クラブで実践するようと言われてきました。
日本のロータリーの SWOT 分析ということですが、強み、弱み、機会、脅威と 4 つありますが、この中で弱みと脅威が日本のロータリーとしては問題かと思っております。
弱みと致しましては
- ・平均年齢が高く、退会者が多い
- ・男性中心の意識が高く、女性の入会に抵抗するクラブがある
- ・年会費が高すぎる

- ・忙しい人にとっては毎週のウィークデイ昼例会の出席は困難
- ・何をやっている組織なのか一般的に知られていない
- ・新クラブを作りたがらない
- ・クラブ中心でロータリー全体を考えようとしな
- い
- ・行事が多すぎる
- ・PR が下手である
- ・日本の経済状態がよくない
- ・毎年トップが変わり、やることが不連続で非効率
- ・ロータリアンで奉仕活動に不熱心な人が多い
- ・若者から認識されていない
- ・金持ちがホテルで会い、親睦のみの団体と思われる
- ・ロータリアンに対してロータリーの理念などの研修が十分ではない
- ・外部組織と組んで奉仕活動をやろうとする意志がうすい
- 分析致しますとこれらがロータリーの弱みということになります。そしてもう一つ、脅威ですが、
- ・高齢者が多く自然減となる
- ・新しいもの（たとえば IT）について行けない
- ・NPOに人は流れているがロータリーは奉仕団体と思われていない
- ・「今時ロータリーですかねー」と古くさく思われている
- ・人数が減ってもいいと思っている人が多い
- ・指導者（RI 理事、ガバナー、地区委員）が高齢化している
- ・自分のクラブさえ楽しく良ければそれで良いと思っている人が多い
- ・年功序列、先輩後輩、順番意識が強い
- ・親睦中心だと思っていて、奉仕団体に変わりつつある、とは思っていない
- ・ガバナーは忙しいが名誉職だと思っている人が多い
- ・内弁慶で外を知らない
- ・競合する組織がある
- ・量を増やすと質が下がる
- ・退会者が良くない宣伝をする

こうしたことが、分析した結果ということです。

最後に 2011-2012 年度の増強についての優秀なクラブが書かれております。これを見ていきますと、川越 RC が色々な所で優秀と表彰を受けております。会員増強優秀クラブということで、川越 RC は 9 名、本庄 RC は 8 名、羽生 RC は 5 名の増強をしております。川越 RC は立原さんがこの年度のガバナーをされておりましたので、クラブとして力を入れたのだと思っております。そして出席率ですが狭山 RC は 100%ですので、これはすごいと思えます。

その下に~こうして会員増強に成功しました！~

と例が書かれております。

1. より多くの会員が声掛けを
とにかく会員の声掛けをしなければ何事も始まりませんので、誰か良い人がおりましたら声掛けをお願いしたいと思います。
2. 交流の場を設けること
3. 熱意と現状に満足しない意志
4. 会員の協力と連携
これも大切で、会の中でバラバラでは会員増強はできません。皆さん積極的に連携していかなければならないと思います。
5. 会員倍増計画
6. 命を削って、もたらしたもの
7. 若い会員が起爆剤
こうした増強の活動をしていくには、若い人が一生懸命頑張らなければならないとは思っております。
8. 明確な目標が勢いをつくる
今回も狭山中央で増強を行うわけですが、クラブとして、明確な目標を作りたいと思っております。
9. 和やかにして風格のあるクラブ
10. 楽しい例会
11. 100 人会員増強は夢ではない
12. 創立から 2 年間で会員倍増
13. 密な情報交換が成功へ導く
14. 真の「親睦」意義をみんなで共有
15. 会員増強の意識を高めて
16. より早くロータリーを知る事

以上が本日の増強の協議に使って頂こうと思いましたが資料です。これに基づき、これからの協議をしていきたいと思っております。

まず、私がクラブの目標についてお話を頂きたいと思えます。増強に関して、今回 20 周年記念もありますし、クラブ全体で一丸となって進めていきたいと思っております。そのために会として何名増強するかという目標を決めたいと思っております。皆様からの意見を賜りたいと思っております。私の考えと致しましては、これだけ思い切ってやるからには 4、5 名では少なく、かといって出来もしない 30 名、50 名という数字を挙げては仕方がないので、10 名程度の増加で会員数 40 名を目標としたいと思います。これはやろうと思えばできることで、やるかやらないかという気持ち次第だと思っております。10 名を増強するためにはどうしたら良いかということをごこれから考えて頂きたいと思えます。とにかく目標を設定するという事です。

次に増強の方法です。これはここでお話をしても、グループに分かれてお話をしても良いのですが、私はまずクラブの会員さんに原則 1 名の会員候補者を推薦して頂き、そしてグループに分かれ、そのグループ内で推薦された候補者を勧誘して頂くという考えを持っております。そしてあともう一つ、この会員拡大のために負担金のハードルを

下げたみてはどうかと思っております。今回特別に入会金の免除を考えてみるのはどうかと思っておりますので、皆様のご意見をお聞かせ下さい。

初めに目標についてですが、会員数 40 名というのは如何でしょうか？これくらい明確な目標を掲げなければ中々増強は進まないと思っております。

・・若松会長・・

入会金の免除は良いと思えます。入会金 5 万円がないことは大きいと思えます。

・・会員・・

10 名の増強はいつまででしょうか？今期でしょうか？

・・増強委員長・・

一応今年度、今年 5 月の式典に向けて集中して行うということです。1 年も 2 年も掛け、ダラダラと進めても絶対にできないと思えますので、集中して行いたいと思えます。やる気があるか無いかの差だと思えます。一応目標なので、会員数 40 名程度の目標を掲げて良いのではないのでしょうか？私が入会した頃には 40 名おり、元に戻すということなので、頑張れば良いと思えます。御異論がなければ、クラブとして目標を 40 名と掲げ、全員で一丸となり増強に取り組みたいと思えます。

次に負担金の問題ですが、現在 5 万円の入会金、免除という提案は如何でしょうか？今回こうした特別な目標を持って増強していくので、これくらいの免除は良いのではないかと思っております。

・・幹事・・

賛成です。

・・増強委員長・・

他の皆さんは如何でしょうか？

・・会員・・

今年度に限ってということなのでしょうか？

・・増強委員長・・

今後についてはまた話し合いをすれば良いと思えます。次は古谷さんが増強委員ですので、そのときに考えて頂いてもよいと思えます。

・・会員・・

20 周年のパーティーの時に是非新会員をお迎えしたいのです。

・・増強委員長・・

そうなのです。パーティーの時に 10 名位並んで頂きセレモニーを行う、それくらいの気持ちで行えば何名か集まるのではないかと思っております。今回の増強に関しての方針・方法を、私が今お話ししましたことを元に、各グループで考えて頂きたいと思えます。以前にもグループで議論をして頂いておりますが、それがあまり後の増強の結果に結びついておりませんので、やらなければいけないという状態に持っていかなければならないと思っております。推薦の方も、原則 1 人は皆さんに探して来て頂きたいと思っております。

・・吉松会員・・

先ほど私の名前の名刺を皆さんにお配り致しました。皆さん色々な会合があると思えますが、や

はり経営者、または昔の学者さん等と交わった時に、すかさずこの名刺を出すということが先決ではないかと思えます。まず、先行型で行きたいということなのです。名刺の作用とは非常に良く、自分を覚えて頂くと同時に、ロータリーについて知って頂くということです。私が吉川さんをお誘いした時は、ある銀行のゴルフコンペでした。彼女ともう一人女性がおりましたが、一緒にプレーをした中で、まずゴルフプレーとはルールが決まっており、ロータリーと全く同じような、頻度の高いルールでございまして、こうした方に入って頂くと意外とスムーズに作用されるかということで、入会して頂き現在に至るわけですが、こうした銀行のコンペ、ゴルフコンペは色々ございしますので、是非そうした時に名刺を持っていき頂きたいと思えます。そして皆さんにはご自分の名刺をクラブで作って頂くことが良いと思えます。この名刺で自分も売るけれども、ロータリーにも入ってもらおうということで、是非ご協力頂きたいと思えます。

・・増強委員長・・

名刺の件は決定で良いと思えます。時間がなくなってしまったので今回の増強の協議はこれで終了と致します。

・・会員・・

この話は今日で終わりになってしまいますと思えますので、毎月 1 回このフォーラムを行う等、そのようなプログラムを作らなければ、難しいのではないかと思えます。

・・増強委員長・・

やってみなければわからないと思えます。私も昨日 2 名程話をして、書類を持って帰ってもらっています。案外言ってみれば、周りにはいると思えます。ただ皆やる気がないのだと思えます。少し話して「いや、ロータリーは...」等と言われた位で引込んでしまっただけではいけません。増強をしようと思ったら、もっと強い信念と熱意がなければならぬと思えます。会長にまずお願いをし、会長の時間のさわりに、皆さんの増強の進捗具合等を聞いて頂ければ良いと思っております。絶えず皆さんの頭の中に「増強・増強」と入れ込んでおかなければ、すぐに忘れてしまうと思えます。何年か前もそうでした、それでは何度やっても同じです。これを実行して身のあるものにしたいと思えます。続きは次の例会等で行いましょう。お願い致します。



- 若松君 先週のスカイツリー見学、ご協力ありがとうございました。
- 稲見君 山室副会長、今日は会長の時間楽しみです。クラブ協議会は、会員増強です。中谷委員長是非若松年度で、一人ないし二人の増強、よろしくお願いします。
- 江原君 前週の家族同伴日帰りバス旅行、楽しかったです。全てに酔っていました。山室副会長、お話楽しみにしておりました。ありがとうございました。
- 寶積君 5月25日(土)12:00~川越プリンスにて狭山中央RC20周年パーティーを行います。ご家族様でご参加下さい。
- 栗原(成)君 東京タワーのお土産ありがとうございます。スカイツリーのお土産より郷愁を感じます。
- 中谷君 先週の日帰りバス旅行、風邪のため欠席しました。スカイツリー見れなくて残念でした。今日の会員増強協議会よろしくお願いします。
- 野口(建) 前回、家族旅行欠席しました。
- 小幡君 中谷さん、増強卓話よろしく申し上げます。全員で増強頑張りましょう。
- 吉松君 先日のスカイツリー他見学会に欠席致しました。罰ゲームとして、ニコニコボックスに献金致します。
- 会員誕生祝 石川君 沼崎君

次の例会 3月12日(火) 例会臨時変更
3月9日(土) 第3グループIMに振替
受付13:00 点鐘 13:30

